

# 文献データベースいろいろ

## 全分野

### ●CiNii Research

日本の論文を探す代表的なデータベース。1945年以降の学術論文と雑誌記事等が収録されています。

### ●ざっさくプラス

明治から現在までの日本語の雑誌記事・論文が検索できます。

### ●国立国会図書館サーチ

明治期以降の論文と雑誌記事が検索できます。デジタル化されている資料へのリンクも充実しています。

### ●J-STAGE

日本の学会が発行する電子ジャーナルのサイト。査読付き学会誌に絞り込んだ検索ができます。



### ●Google Scholar

インターネット上の電子ジャーナルを総合的に検索できます。

## 文系

### ●TKCローライブラリー

法情報、法律文献情報が検索できます。

### ●日経BP記事検索サービス

『日経ビジネス』など日経BP社の電子ジャーナル。

### ●東洋経済デジタルコンテンツライブラリー

『東洋経済』など、東洋経済新報社の電子ジャーナル。

### ●Web OYA-bunko大宅壮一文庫雑誌記事索引

週刊誌や総合誌、女性誌が検索できます。

### ●Econlit with Full Text (エコニリット)

経済学に関する文献を検索できます(英文)。

## 理系

### ●SciFinder-n(サイファインダー・エヌ)

物質科学分野の文献・物質・反応データベース。キーワードと化学構造検索ができます(英文)。

### ●PubMed

生物医学、薬学に関する文献を検索できます(英文)。

図書館ホームページの情報検索データベース>雑誌記事・論文からアクセスできます。

# フルテキストリンク

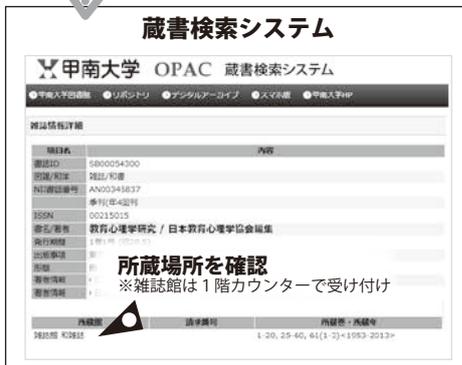
データベースの検索結果に表示される「フルテキストリンク」[FullTextLink](#)

[フルテキストリンク](#)、「Find it! @ KonanUniv.」を押すと、電子ジャーナルと冊子体所蔵情報へのナビゲーション画面が開きます。



冊子ルート

電子ルート



掲載雑誌を入手



論文GET!



PDFをダウンロード

「機関リポジトリ」とは、大学や研究機関が、紀要や博士論文、所属研究者による学術雑誌論文などを公開するシステムです。

「プレプリントサーバー」は、同じ分野の研究者が、いち早く確認できるように、雑誌に掲載されるより一足早く論文を公開するサーバーです。

どちらもオープンアクセスですが、公開されている版は著者の手元にある原稿(著者最終稿)である場合も多く、質は同じですがレイアウトなどが異なることがあります。

■DOI(ディーオーアイ)

電子ジャーナルの論文に付けられる固有の番号です(例: <https://doi.org/10.14990/123>)。DOIは不変のURLなので、論文情報と一緒にメモしておくくと便利です。

# 文献データベースで論文を探す

キーワードで論文や雑誌記事を探したいときは、文献データベースを使います。

データベースには、収録されている文献情報の分野や種類、年代などによってたくさん種類があります。

よく使用するものは、図書館ホームページの「情報検索データベース」に、リンクリストがあります。

## ●CiNii Research (サイニィ リサーチ)

日本の学術文献を探すための代表的かつ基本的な文献データベース。



### 文献データベースへのアクセス

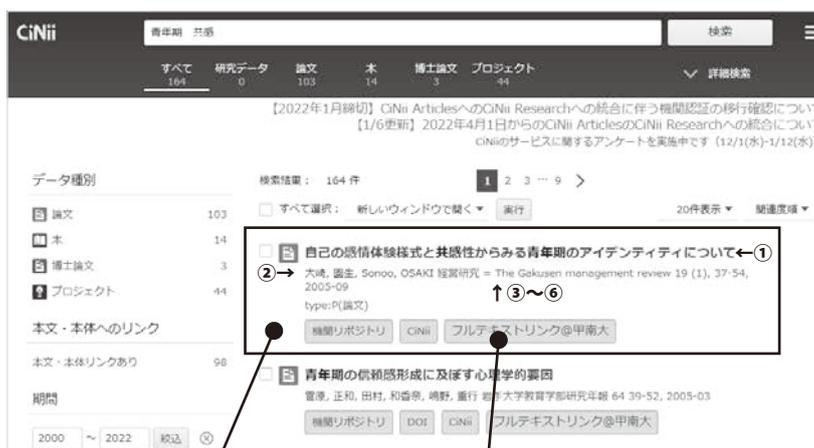
学内 Wi-Fi (konan-net) に接続※

図書館 HP にアクセス

データベース

雑誌記事・論文を探す

※CiNii は無料公開されていますが、学内限定のデータベースもあります。



### 文献情報

#### 〈本の場合〉

- ①本のタイトル
- ②著者
- ③出版者
- ④出版年

#### 〈論文の場合〉

- ①論文タイトル
- ②著者
- ③掲載雑誌名
- ④巻(号)
- ⑤掲載ページ
- ⑥発行年

### フルテキストリンク

学内 Wi-Fi に接続した端末や、学内の PC から利用した場合、「フルテキストリンク@甲南大」ボタンが表示されます。また、「J-STAGE」や「日経 BP」「機関リポジトリ」といった電子ジャーナルのサイトへのリンクボタンも表示されます。

ここが大事!



読みたい論文が決まったら、掲載されている雑誌の巻号が甲南大学にあるかを調べます。

★フルテキストリンクが使えないときは『いろいろでいすかばりー』でタイトル等から検索してください。

## ■文献データベース

学術雑誌は数多く発行されているので、「自分の研究と関連する論文」を探すためには、文献データベースを使います。『いろいろでいすかばりー』もデータベースの一つです。専門的な文献データベースは、先生や先輩に使い方を教えてもらったり、2階ヘルプデスクにお問い合わせください。図書館がデータベース講習会を開催することもあります。

## ■冊子と電子とオープンアクセス

同じ学術雑誌であれば、冊子版の学術雑誌に掲載された論文と、電子ジャーナル版に掲載された論文は、同じものです。まれに、電子ジャーナルは図版がカラーであったり、附属データが付くことがあります。「オープンアクセス(OA)」とは、無料で公開されている学術論文・学術情報のことです。誰もが気軽に読めるのですが、残念なことに、質の悪い論文が含まれることがあります。研究初心者には見分けが付きにくいので、先生に相談しながら研究を進めましょう。

また、文献は、形態や入手法やすさではなく、研究に必要なものを選んでください。入手法が分からないときは、2階ヘルプデスクでご案内します。